

子どもの生活実態調査にかかる調査(支援機関等)

調査へのご協力をお願い

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

現在、大分市では、子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されることのないよう、子どもの将来を応援するために、今後どのような取り組みが必要になるのか検討を進めており、今回、家庭の経済状況にかかわらず、すべての子どもが健やかに成長していけるよう必要な方策を検討するため、関係する機関の皆様にご協力をお願いして調査を実施させていただきました。

お忙しい中でお手数をおかけ致しますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年8月
大分市

機関の名称			
代表者名		従業員数	約()名
記入者職種 勤務(活動)年数	職()・約()年		
主な支援対象	1 就学前児童(1 保育園 2 幼稚園 3 こども園 4 その他) 2 小学生 3 中学生 4 高校生 5 保護者 6 妊婦 7 その他()		
主な支援(活動) 範囲	1 自治区内 2 小学校区内 3 中学校区内 4 市内 5 周辺市まで 6 その他()		

調査に関するご質問は以下までお問い合わせください。

大分市 子どもすこやか部 子育て支援課 〒870-8504 大分市荷揚町2番31号

TEL : 097-537-5619 / FAX : 097-533-2613

問1 日頃の業務の中で、経済的に困窮するなど困難を抱える家庭の子どもや保護者に接することがありますか。

1 ある	2 ない(問4へ)
------	-----------

問1-1 問1で「1 ある」と答えた機関にお聞きします。困難を抱える家庭では、具体的に、どのような状況ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 授業料・保育料等の支払いができない	2 医療費の支払いができない
3 医療機関に受診させない	4 経済的な理由で退学(退園)した
5 遠足や修学旅行などの参加費の支払いができない	6 給食費の支払いができない
7 弁当を持ってこない	8 学級費や諸雑費の支払いができない
9 部活動・クラブ活動にかかる費用の支払いができない	10 制服・体操服などを買うことができない
11 お風呂に入れていない	12 清潔な服装をしていない
13 自宅が片付いていない	14 朝食を食べさせていない
15 夕食を食べさせていない	16 不登校(保育所・幼稚園においては、保護者が連れてこない)
17 子どもと連絡がとれない	18 保護者と連絡がとれない
19 その他(具体的に)()	

問1-2 問1で「1 ある」と答えた機関にお聞きします。どのような経路で困難を抱える家庭と把握しましたか。(あてはまるものすべてに○)

1 直接本人から相談があった	2 直接家族や親類から相談があった
3 近所の人や友だちから支援依頼があった	4 関わる子どもの状況(服装、持ち物等)で把握した
5 関わる家族の状況(経済的困窮)で把握した	6 その他(具体的に)
	()

問2 問1で答えていただいたような困難を抱える家庭に対し、どのような支援を行っていますか。（「定期的な訪問」「相談窓口につないでいる」といったことも、行っている支援としてご記入ください。）また、支援を行う中で工夫されていることがありましたら具体的な内容を教えてください。

子どもへの支援（放課後の学習支援などの具体的な内容を教えてください。）
保護者への支援（相談機関につなぐ、制服等のリユースなど具体的な内容を教えてください。）
その他の家族への支援（支援サービスに関する情報提供など具体的な内容を教えてください。）

問3 困難を抱える家庭に対する支援を行う中で、特に悩んだり難しかったことは、どのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

1 相談する場所がなかった・わからなかった	2 支援を行いたくても予算がなかった
3 支援を行うノウハウがなかった	4 子どもと連絡がとれなかった
5 保護者と連絡がとれなかった	6 多忙で対応できなかった
7 専門的知識のある職員が不足し、対応できなかった	8 どこまでかかわる必要があるのかが、わからなかった
9 特定の家庭を特別に支援することへの批判が懸念された	10 対応できる体制がなかった
11 その他（具体的に）	
<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; height: 40px; margin-left: 20px;"></div>	

問4 現在、困難を抱える家庭に対する支援を行う上で、連携している機関や団体などはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1 医療機関	2 弁護士
3 民生委員・児童委員	4 警察
5 保育園・幼稚園・こども園	6 小・中学校
7 高校	8 大学
9 保護者会・PTA	10 児童福祉施設
11 ボランティア・NPO団体	12 大分県社会福祉協議会又は大分市社会福祉協議会
13 ハローワーク	
14 大分市役所 (連携している課などの口にチェックしてください)	
<input type="checkbox"/> 生活福祉課：生活保護、生活困窮者等の支援	
<input type="checkbox"/> 子育て支援課：児童福祉、母子・父子福祉等、子育て支援、子ども医療費等の助成、子どもに関する各種手当	
<input type="checkbox"/> 子ども家庭支援センター：児童・妊産婦の福祉に係る相談・援助、児童虐待防止、DV相談・DV被害者に対する支援	
<input type="checkbox"/> こどもルーム・子育て交流センター：子育て相談・子育てに関する情報の収集・提供	
<input type="checkbox"/> 児童育成クラブ：放課後等に適切な遊びと生活の場を提供	
<input type="checkbox"/> 保育・幼児教育課：保育園・幼稚園に係る各種手続	
<input type="checkbox"/> 健康課：各種健康診査、母子・成人・老人・歯科に関する相談・訪問指導	
<input type="checkbox"/> 保健予防課：予防接種、難病対策、感染症対策、精神保健	
<input type="checkbox"/> 教育委員会：教育行政の基本的な施策調整、学校教育に係る指導	
15 その他() 16 特にない

問4-1 問4で「1～15」(連携している機関や団体などがある)と答えた団体にお聞きします。その連携先との連携方法を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1 連携協議会の設置	2 ケース検討会議の実施
3 同行・同席支援	4 電話照会・協議
5 他の専門機関の紹介(他機関へのつなぎ)	6 その他()

問4-2 連携する際の課題はありますか。

(他団体の取り組み内容がわからない、個人情報の共有の仕方など具体的な内容を教えてください。)

問5 今後、困難を抱える家庭の子どもや保護者に対し、どのような支援が必要であると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1 保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービス	2 低い家賃で住める住居の提供
3 生活や就学のための経済的補助	4 進路や生活などについて相談先の紹介
5 自然体験や集団遊びなど多様な活動機会	6 読み書き計算などの基礎的な学習への支援
7 会社などでの職場体験等の機会	8 仕事に就けるようにするための支援
9 子どものみで無料もしくは安価で食事ができる場所	10 進学や資格を取るための学習の支援
11 子どもの医療費にかかる費用軽減	12 学生服や学用品などの再利用促進
13 掃除や料理など基本的な生活能力を習得するための支援	14 家事支援などの援助
15 その他(具体的に)	16 特にない
[]	

問6 困難を抱える家庭の子どもへ好影響を与えるにはどのような要素が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1 保護者の関わり方	2 信頼できる大人の存在
3 仲の良い友だち	4 支援者の存在
5 その他(具体的に)	6 特にない
[]	

問7 困難を抱える家庭の保護者へ好影響を与えるにはどのような要素が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1 収入の安定	2 祖父母・親類とのよい関係
3 夫婦仲がよい	4 支援者の存在
5 その他(具体的に)	6 特にない
[]	

問 10 今後、困難を抱える家庭の子どもや保護者に対する支援のため、大分市としてどのような対策が必要だとお考えですか。

問 11 最後にご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、恐れ入りますが、平成30年9月10日(月)までに、返信用封筒に入れ、ポストに投函してください。(切手の貼付および記名は不要です。)
(※本市機関については逡送便でお送りください。)